

# 日本国憲法を学ぶ

選 択

開講年次：2年次前期

科目区分：講 義

単 位：2単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：法律や法学についてあまり触れた経験のないみなさんに、日本国憲法の、とくに人権保障のありようを、具体的な事例問題の検討を通して理解してもらうことが、本科目の課題となります。

■**到達目標**：①法律の条文や法的議論に関する文章が読めるようになること。  
②法的知識や法的問題について理解を深めること。  
③法的なものの考え方（リーガル・マインド）を身に付けること。

■**担当教員**：

岡田 信弘

■**授業計画・内容**：

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 違憲審査
- 第3回 人権の分類
- 第4回 外国人の人権
- 第5回 人権の私人間効力
- 第6回 自己決定権
- 第7回 公務員の人権
- 第8回 中間試験・解説授業
- 第9回 平等原則
- 第10回 信教の自由と政教分離
- 第11回 表現の自由に対する規制
- 第12回 知る権利とプライバシー
- 第13回 インターネットに対する規制
- 第14回 職業選択の自由
- 第15回 教育を受ける権利

■**教科書**：岡田信弘編著『憲法のエチュード（第3版）』（八千代出版、2012年）

■**参考文献**：芦部信喜／高橋和之補訂『憲法（第6版）』（岩波書店、2015年）

■**成績評価基準と方法**：

- ・中間試験（30点）と定期（期末）試験（70点）の総合点で成績評価を行う。
- ・原則として、総合点50点以上の者を合格とする。

評価方法	到達目標			評価割合(%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③	
定期試験	◎	◎	◎	70
小テスト(中間試験)・ 授業内レポート	○	○	○	30
授業態度				
発表				
作品				
出席				2/3以上の出席 (欠格条件)
その他				

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：授業は、教科書に沿って進められるので、事前に教科書を読み、理解できなかったところをチェックしておくことが望まれます。